資料2

				前回語	調査時の回	 答]						昨年より減・変更なし。且つ平均参画		画率未満	令和5年4月1日現在、未達成の場合のみ入力		
		A ===		, p = 1.	令和6年度	令和(6年4月]	日現在	4	令和7年	度							
	武俠無	fry The	令和	5年4月1	l日現在	見込み		全体			見込み		任期	次回改選時期	開催頻度	ロ無はキポッカルでの細胞	細胞級ができまれば安白しのもみの目付がが加り	
	所管課	名 称	委員数			女性の割合	委員数			委員数			1工州	<u> </u>	用惟则及	目標値達成に向けての課題	課題解決に向けた女性比率向上のための具体的な取組	
\				うち女性	女性の割合 (%)	(%)		うち女性	女性の割合 (%)		うち女性	女性の割合 (%)						
1	総務課	情報公開及び個人情報保護 制度運営審議会	8	4	50.0	50.0	7	3	42.9	7	3	42.9	2年	令和7年11月1日	原則年1回			
2	総務課	情報公開及び個人情報保護 審査会	5	2	40.0	40.0	5	1	20.0	5	1	20.0	2年	令和7年12月1日	不定期(審 査請求の都 度)	有識者の所属団体の選任の状況等により男女比率が変動するため、調整は困難である。	選任依頼の際に、有識者の所属団体等に対して趣旨を伝えることはできるが調整することは困難である。	
3	総務課	台東区特別職議員報酬及び 給料審議会	9	3	33.3	33.3	9	3	33.3	9	3	33.3	2年	令和6年10月1日	年1回	・団体推薦が9人中6名と大半を占めているが、団体の意向を踏まえて人選されるため、必ずしも女性を選出できるとは限らない。	・団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。 ・公募委員の選任の際、会議体全体としての女性比率の割合を考慮する。	
4	総務課	台東区区民栄誉章審査会	6	1	16.7	16.7	6	2	33.3	6	2	33.3	委嘱日より 顕彰期間中	候補者のいる時点	不定期	副区長、教育長、区議会議員等で構成されており、その年の人事 や選任状況によるため、目標値の達成は困難である。	学識経験者の女性委員の数を増やす。(候補者がある場合に検討する。) ※令和5年度は審査会なしのため、実績は基準日時点でその職にある者の性別。有識者は男女半数とした。	
5	総務課	台東区表彰審査会	12	2	16.7	16.7	12	2	16.7	12	2	16.7	2年	令和7年1月27日	原則年1回	その年の人事や有識者の所属団体の選任の状況等により男女比 率が変動するため、調整は困難である。	人事や有識者の所属団体の選任に関して、携わることは困難である。	
6	総務課	台東区総合教育会議	6	3	50.0	50.0	6	3	50.0	6	3	50.0		職務の任期に準じる	5年1回程度	区長及び教育委員会で構成されているため、男女比の調整は困難である。	区長及び教育委員会の選任に携われないため、具体的な取り組みを行うことは困難である。	
7	総務課	東京都台東区行政不服審査会	3	1	33.3	33.3	3	1	33.3	3	1	33.3	2年	令和8年3月31日	年1回程度	弁護士会や税理士会に委員の推薦をしてもらっているため、必ず しも女性を選出できるとは限らない。	推薦依頼をする際に可能な限り区の女性委員割合向上に向けた 取組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。	
8	総務課	台東区文化功績賞及びス ポーツ功績賞審査会	6	2	33.3	33.3	6	1	16.7	6	1	16.7	委嘱日より 顕彰期間中	候補者のいる時点	不定期(授 与対象者内 申の都度)	副区長、教育長、区管理職で構成されており、その年の人事や選 任状況によるため、目標値の達成は困難である。	副区長、教育長、区管理職で構成されており、その年の人事や選 任状況によるため、具体的な取組は困難である。	
9	総務課	東京都台東区文化功労栄誉 章及びスポーツ功労栄誉章審 査会	7	2	28.6	28.6	6	2	33.3	6	2	33.3	委嘱日より 顕彰期間中	候補者のいる時点	不定期(授 与対象者内 申の都度)	副区長、教育長、区議会議員等で構成されており、その年の人事 や選任状況によるため、目標値の達成は困難である。	学識経験者の女性委員の数を増やす。(候補者がある場合に検討する。) ※令和5年度は審査会なしのため、実績は基準日時点でその職にある者の性別。有識者は男女半数とした。	
10	総務課	東京都台東区文化・スポーツ 奨励賞審査会	6	2	33.3	33.3	6	1	16.7	6	1	16.7	委嘱日より 顕彰期間中	候補者のいる時点	不定期(授 与対象者内 申の都度)	副区長、教育長、区管理職で構成されており、その年の人事や選 任状況によるため、目標値の達成は困難である。	副区長、教育長、区管理職で構成されており、その年の人事や選 任状況によるため、具体的な取組は困難である。	
11	経理課	東京都台東区財産価格審議会	9	1	11.1	11.1	9	2	22.2	9	2	22.2	2	令和7年4月1日	不定	委員の大半があて職であり、そのポストが女性であること以外での 登用が難しい。	不動産鑑定士の委員が退任される場合、区の女性委員割合向上 に向けた取組を伝え、後任についてなるべく女性委員の推薦に努 めてもらう。	
12	人権·多様性推 進課	「はばたきプラン21」推進会議	15	10	66.7	62.5	16	10	62.5	16	10	62.5	3年	令和9年4月1日	年4回			
13	人権·多様性推 進課	台東区立男女平等推進プラ ザ運営委員会	10	6	60.0	60.0	10	7	70.0	10	7	70.0	2年	令和8年4月1日	年2回			
14	人権·多様性推 進課	台東区多文化共生推進連絡 協議会	8	5	62.5	62.5	8	5	62.5	8	5	62.5	2年	令和7年4月1日	年1~2回			
15	危機·災害対策 課	台東区防災会議	49	5	10.2	10.4	49	4	8.2	49	4	8.2	定めなし、 一部2年	なし(再選可)	年2回程度	団体に依頼する際、積極的な女性委員の選任について検討をお願いしたが、職責の関係などから新たな女性委員の選任はなかった。	団体に依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選任に努めてもらう。	
16	危機·災害対策 課	台東区国民保護協議会	49	5	10.2	10.4	49	4	8.2	49	4	8.2	定めなし	なし(再選可)	年2回程度	令和6年4月1日現在委嘱なし	団体に依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選任に努めてもらう。	
17	危機·災害対策 課	消防団運営委員会	13	1	7.7	7.1	14	1	7.1	14	1	7.1	2	令和7年8月28日	年2回程度	職務指定(区内消防署長・消防団長・区議)が半数以上を占めており、学識経験者についても、防火協会長と都議に委員を依頼しているため、職務指定に近い形である。	左記のとおり、大半が職務指定による委員構成である。しかし、学 識経験者については、条例上の職務指定ではないため、女性委員 登用について検討の余地はあると思われるため、消防団を所管す る各消防署と協議していく。	
18	生活安全推進課	台東区生活安全推進協議会	52	8	15.4	15.4	51	7	13.7	51	6	11.8	2年	令和8年2月	年1回	委員会の構成員は、台東区生活安全条例施行規則に基づき、各団 体の特定の職にある者を充てている。そのため、女性を意図的に 構成員とすることは困難である。	_	

資料2

				調査時の回答	<u></u> 答]						昨年より減・変更なし。且つ平均参画		画率未満	令和5年4月1日現在、	未達成の場合のみ入力	
	所管課	名称	令和	5年4月1	l日現在	令和6年度 見込み	令和6	6年4月1 全体	日現在	4	命和7年 見込み		任期	次回改選時期	開催頻度	目標値達成に向けての課題	課題解決に向けた女性比率向上のための具体的な取組
'	//I E IT		委員数	うたケ性	女性の割合(%)	女性の割合 (%)	委員数	うちか性	女性の割合(%)	委員数	うちか性	女性の割合(%)	11.77	<u> </u>	州惟州区	口信値を扱い削りての旅送	
19	生活安全推進調	₹ 台東区生活安全対策委員会	20		10.0	10.0	20	2	10.0	20	2	10.0	2年	令和6年9月	年2回	委員会の構成員は、台東区生活安全条例施行規則に基づき、各団 体の特定の職にある者を充てている。そのため、女性を意図的に 構成員とすることは困難である。	_
20	都市交流課	国立西洋美術館世界文化遺 産台東会議	28	2	7.1	7.1	28	3	10.7	28	3	10.7	なし	なし	年1回	台東会議は、世界文化遺産「国立西洋美術館」の文化的・建築的価値を守り、周辺環境の保全に努め、将来の世代に確実に継承することを目的としている。そのために、台東区民、台東区、台東区議会及び関係機関が一体となって取り組む必要があり、重要な意思決定や情報共有の場であることから、特定の職にある者を充てている。よって、女性を意図的に構成員とすることは困難である。	構成員を特定の職にある者を充てている点について、変更の可能 性を検討していく。
2	区民課	町会役員表彰審査会	9	2	22.2	28.6	9	2	22.2			0.0	審査会当日のみ	令和7年	隔年実施 開催年は年 1回	要綱で職務指定しており、外部委員は区町会連合会2名、区町会連合会女性部2名となっており、女性の比率は50%になっている。全体の女性の比率は議会や区職員の構成により左右されるので、問題ないと考える。	
22	2 区民課	協働事業提案制度審査員会	7	3	42.9	42.9	7	3	42.9	7	3	42.9	3年	令和8年	年5回		
23	子育て·若者支 援課	台東区次世代育成支援地域協議会	19	9	47.4	47.4	19	10	52.6	19	10	52.6	3年	令和9年4月1日	年2回		
24	子育て·若者支 援課	台東区青少年問題協議会	36	7	19.4	19.4	39	10	25.6	39	10	25.6	2年	令和7年4月1日	年1回	外部関係団体であっても、役職で自動的に決定するものがほとん どであるため、主体的に増やす事ができない。	職務指定のない外部関係団体においては、できる限り女性の選出を依頼する。
2	子育て·若者支 援課	台東区青少年委員協議会	37	13	35.1	35.1	37	10	27.0	37	10	27.0	2年	令和8年4月1日	月1回		
26	6 観光課	たいとう観光大使選考委員会	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	1年	【補足】令和6年4月1日現在 では委員会の設置していな いため、設置が決まり次第記 入といたします。			
2'	祖光課	隅田公園オープンカフェ協議会	21	5	23.8	23.8	21	5	23.8	21	5	23.8	2年	令和8年4月1日	年1回	この分野においての学識経験者が少ないため、学識の委員に女性 を採用することが困難である。	・団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。
28	8 観光課	スターの手型設置選考委員会	14	1	7.1	14.3	14	2	14.3	14	2	14.3	なし	選考の都度委嘱	年1回	本選考委員会は、スターの手型設置選考の都度開催している。 要綱第5条第2項に定められた者のうちから委嘱し、又は任命する 委員をもって構成するため、その職に女性が就かないと目標値達 成は困難である。また女性の登用を促す取組を今まで積極的に 行っていなかった。	会議体全体としての女性比率の割合を最大限に考慮する。
29	観光課	台東区観光振興計画推進会議	12	3	25.0	16.7	13	3	23.1	13	3	23.1	1年	令和7年3月	年1回	改選時期に助成の登用を促す取組を今まで積極的に行っていな かった。	団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを 伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。
30	文化振興課	台東区文化政策懇談会	10	3	30.0	30.0	10	3	30.0	10	3	30.0	なし	次回設置予定なし	平成30年 度から開 催なし		
3	文化振興課	台東区アートアドバイザー会 議	5	2	40.0	40.0	5	2	40.0	7	3	42.9	2年	令和7年4月1日	年3回		
32	2 産業振興課	産業振興推進会議	13	3	23.1	23.1	0	0	0.0	13	4	30.8	1年	令和7年4月1日	年2回	・委員改選時期に女性の登用を促す取組を今まで積極的に行っていなかった。	R6年度は計画策定のため、策定委員会を設置したが、R7年度に再度、産業振興推進会議を設置する際に以下に取り組む。 ・学識経験者の女性委員の数を増やす。 ・団体等に推薦依頼する際、女性委員を依頼する。
33	産業振興課	(仮称)台東区産業振興計画 策定委員会	0	0	0.0	23.1	15	3	20.0	15	3	20.0	1年	R7年度は設置なし	年5回		上記セル参照
34	福祉課	台東区民生委員推薦会	14	7	50.0	50.0	13	7	53.8	14	7	50.0	3年	令和7年10月1日	年1回程度		

資料2

				前回調査時の回答									昨年より減・	変更なし。且つ平均参	画率未満	令和5年4月1日現在	、未達成の場合のみ入力
	所管課	名称		5年4月1	日現在	令和6年度 見込み		年4月1 全体	日現在		令和7年 見込み	度	任期	次回改選時期	開催頻度	目標値達成に向けての課題	課題解決に向けた女性比率向上のための具体的な取組
			委員数	うち女性	女性の割合(%)	女性の割合 (%)	委員数	うち女性	女性の割合 (%)	委員数	うち女性	女性の割合 (%)					
35	福祉課	台東区市民後見人選任委員会	9	4	44.4	44.4	9	4	44.4	9	4	44.4	2年	令和7年5月1日	年1回程度		
36	高齢福祉課	台東区高齢者保健福祉推進協議会	17	6	35.3	35.3	17	4	23.5	17	4	23.5	3年	令和9年4月1日	年2回(計画策定年 は年4回)		
37	高齢福祉課	台東区地域包括支援センター運 営協議会(台東区地域ケア全体 会議)	16	5	31.3	29.4	17	6	35.3	17		0.0	2年	令和7年4月1日	年2回	各団体に推薦を依頼しているため、委員の推薦は一任している。	
38	介護保険課	台東区介護認定審査会	65	33	50.8	50.8	65	33	50.8	65	33	50.8	2年	令和7年4月1日	月24回		
39	介護保険課	台東区地域密着型サービス 運営委員会	14	4	28.6	26.7	15	5	33.3	15	5	33.3	2年	令和7年4月1日	年2回	委員の改選時期に女性の登用を促す取り組みを積極的に行っていない。	団体等に推薦依頼する際に、女性の適任者を推薦してもらえるよう協力を求めていく。
40	障害福祉課	台東区障害支援区分認定審査会	15	5	33.3	33.3	15	5	33.3	15	6	40.0	2年	令和7年4月1日	月2回	任期が2年であり、多くの委員が任期を更新するため、構成員の変更の機会が少ない。	員の辞退があった場合には、女性委員の推薦を積極的に求める。
41	障害福祉課	台東区手話通訳派遣事業運営協議会	7	5	71.4	71.4	7	4	57.1	7	4	57.1	1	令和7年4月1日	年1回		
42	障害福祉課	台東区障害者施策推進協議 会	26	11	42.3	42.3	26	10	38.5	26	10	38.5	2年	令和8年4月1日	年2回		
43	障害福祉課	台東区障害者地域自立支援 協議会	16	9	56.3	56.3	16	7	43.8	16	7	43.8	2年	令和8年4月1日	年3回		
44	健康課	健康たいとう21推進協議会	23	6	26.1	6.1	23	5	21.7	23	5	21.7	2年	令和7年4月1日	年3回	各団体内での調整により委員が推薦されるため、行政からの女性 委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り 組みについて伝える。
45	健康課	台東区中核病院運営協議会	10	2	20.0	20.0	10	3	30.0	10	3	20.0	2年	令和8年2月19日	年2回	団体からの推薦のため、行政からの女性委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り組みについて伝える。
46	健康課	台東病院等運営協議会	19	5	26.3	26.3	18	5	27.8	18	5	26.3	2年	令和8年1月13日	年2回	団体からの推薦のため、行政からの女性委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り 組みについて伝える。
47	健康課	在宅療養連携推進協議会	22	9	40.9	40.9	22	9	40.9	22	9	40.9	2年	令和7年7月1日	年2回	団体からの推薦のため、行政からの女性委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り組みについて伝える。
48	健康課	台東区医療連携推進会議	14	2	14.3	14.3	13	1	7.7	13	1	7.7	2年	令和8年1月31日	年1回	団体からの推薦のため、行政からの女性委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り組みについて伝える。
49	健康課	台東区準夜間・休日こどもクリニック運営協議会	5	2	40.0	40.0	5	2	40.0	5	2	40.0	2年	令和7年10月1日	年2回		
50	健康課	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る協議会	15	10	66.7	66.7	15	10	66.7	15	10	66.7	2年	令和6年6月1日	年3回		
51	健康課	永寿総合病院に関する協定 の見直しに向けた検討委員会				25.0	8	2	25.0	0	0	0.0		令和6年度終了予5	年2回	団体からの推薦のため、行政からの女性委員の指定は困難である。	団体に委員の推薦を依頼する際に、区の女性参画推進に係る取り 組みについて伝える。
52	国民健康保険課	台東区国民健康保険運営協 議会	28	9	32.1	33.3	30	10	33.3	30	10	33.3	3年	令和7年12月1日	年1~2回	医薬代表における団体推薦において、女性の割合が少ないこと。	団体等に推薦依頼をする際に、区の女性委員割合向上に向けた取組を伝え、なるべく女性委員の推薦の選出に努めてもらう。

資料2

				前回調査時の回答									昨年より減・	F年より減・変更なし。且つ平均参画		令和5年4月1日現在、	月1日現在、未達成の場合のみ入力	
				5年4月]	日現在	令和6年度	令和6		日現在		令和7年							
	所管課	名 称		0+1/11	口が圧	見込み		全体			見込み		任期	次回改選時期	開催頻度	目標値達成に向けての課題	課題解決に向けた女性比率向上のための具体的な取組	
			委員数	うと ナ/州	女性の割合(%)	女性の割合 (%)	委員数	ふた ナ州	女性の割合(%)	委員数	ふた ナ州	女性の割合 (%)						
53	生活衛生課	保健所運営協議会	19		26.3	26.3	19	3	15.8		3	15.8	2年	2025/12/1	年1回	一部団体については、機関・団体の長に委任しているため、その他 の者を推薦してもらうことが困難	機関・団体の長(職務指定)を推薦いただいているので難しい。	
54	生活衛生課	興行場法、旅館業法及び公衆 浴場法運営協議会	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	2年	未定	不定期	平成23年以降委員を委嘱していない。	平成23年以降委員を委嘱していない。	
55	生活衛生課	台東区健康危機管理連絡協議会	17	2	11.8	11.8	17	2	11.8	17	2	11.8	2年	2025/4/1	年1回	一部団体については、職務指定ではないが、団体内において、役職(公衆衛生担当)を指定して推薦を頂いているため、その他の者を推薦してもらうのが難しい。	団体等に推薦依頼する際に、女性委員割合向上に向けた取組みを 伝え、適任者を推薦してもらえるよう努める。	
56	生活衛生課	台東区医療安全推進会議	10	3	30.0	30.0	10	5	50.0	10	5	50.0	2年	2025/9/1	年1回			
57	保健サービス課	台東区糖尿病対策地域連携委員会	14	6	42.9	35.7	14	5	35.7	14	5	35.7	2	令和7年4月1日	年1回			
58	保健サービス課	台東区胃内視鏡検査運営委員会	9	2	22.2	22.2	9	1	11.1	9	1	11.1	2	令和7年10月1日	年2回	・推薦元の団体には女性が少なく、専門的な内容を話し合う会議 体のため、団体から委員を推薦してもらう事は不可欠である。	令和5年10月の改選時期にも行ったが、団体推薦を依頼する際、 区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え理解を求める。	
59	保健予防課	台東区大気汚染障害者認定 審査会	6	4	66.7	66.7	6	4	66.7	6	4	66.7	2年	令和7年4月1日	年12回			
60	保健予防課	台東区公害健康被害認定審 査会	10	3	30.0	30.0	10	2	20.0	10	2	20.0	2年	令和8年2月1日	月1回	団体からの推薦を受けて委嘱を行うこととなっているため、区側で 女性を指定することができない。	団体に推薦依頼をする際に、女性の適任者を推薦してもらうように働きかけを行う。	
61	保健予防課	台東区公害健康被害診療報 酬審查会	6	3	50.0	50.0	6	2	33.3	6	2	33.3	2年	令和8年3月1日	月1回	団体からの推薦を受けて委嘱を行うこととなっているため、区側で 女性を指定することができない。	団体に推薦依頼をする際に、女性の適任者を推薦してもらうように働きかけを行う。	
62	保健予防課	台東区感染症診査協議会	7	2	28.6	28.6	8	2	25.0	8	2	25.0	2年	令和7年4月1日	月2回	この分野においての学識経験者が少ないため、学識の委員に女性を採用することが困難である。	団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。	
63	環境課	台東区花とみどりの審議会	11	4	36.4	27.3	11	4	36.4	11	4	36.4	2年	令和8年4月1日	年1~3回	・職務指定のため、各団体に女性の登用を促すことが困難である。	・団体等に推薦依頼をする際に、女性の適任者を推薦してもらうよう事前に調整する。	
64	環境課	花の心プロジェクト推進協議 会	59	19	32.2	32.2	46	17	37.0	46	17	37.0	5年	令和8年6月1日	年1回			
65	清掃リサイクル 課	台東区廃棄物減量等推進審議会	12	4	33.3	33.3	12	3	25.0	12	3	25.0	2年	令和6年4月16日	年1回	清掃リサイクル事業は都からの移管や23区共同処理など経緯や制度が複雑であり、台東区の現状を熟知していることが必要。女性委員の比率という観点から学識経験者を他のメンバーに変えることは難しい。 ・団体推薦として区民代表、事業者代表については各団体から推薦いただいているが、役職についている人は男性が多く、結果として委員の構成も男性が多くなっている。	・団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。 ・学識経験者については、委員の辞任等の機会をとらえて、女性委員の登用も検討していく。	
66	都市計画課	台東区景観審議会	10	2	20.0	20.0	10	2	20.0	10	3	30.0	2年	令和7年4月1日	年2回	・この分野においての学識経験者等に女性が少ないため、委員に 女性を増やすことが困難である。	・団体等に推薦依頼をする際に、女性の適任者を推薦してもらうよう事前に調整する。	
67	都市計画課	台東区都市計画審議会	18	2	11.1	22.2	18	2	11.1	18	4	22.2	2	令和8年4月1日	年3回	・この分野においての学識経験者等に女性が少ないため、委員に 女性を増やすことが困難である。	・団体等に推薦依頼をする際に、女性の適任者を推薦してもらうよう事前に調整する。	
68	都市計画課	台東区バリアフリー協議会	39	5	12.8	12.8	39	4	10.3	39	4	10.3	1年以内	開催都度		・バリアフリーに関連する団体推薦は、バリアフリーに関連する役職 で依頼しているため、女性委員の指定が困難である。	・団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組み を伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。	
69	都市計画課	まちづくりの将来像実現に向けた誘導・規制方策の検討に関する有識者検討会	5	1	20.0	20.0							1年以内	開催都度	年2回			

資料2

				前回訓	周査時の回答	答]						昨年より減・変更なし。且つ平均参画率未満			令和5年4月1日現在、未達成の場合のみ入力		
				今 和日	5年4月1	口羽左	令和6年度	令和6	6年4月1	日現在	4	令和7年	度					
	所管課	名 称		ተነ ለዘን)平4月1	山坑江	見込み		全体			見込み	k .	任期	次回改選時期	開催頻度	目標値達成に向けての課題	課題解決に向けた女性比率向上のための具体的な取組
	//I EI #II*		Ī	委員数		수한 아래 스	女性の割合	委員数		十年 0年 7	委員数		十年 の如 へ	(22/44	7,43,6	1.4.23.034		
\					うち女性	女性の割合 (%)	(%)		うち女性 女性の語 (%)		うち女性		女性の割合 (%)					
70	都市計画課	(仮称)まちづくりに係る 的な条例策定懇談会	る総合					3	1	33.3			0.0	1年(予定)	_	年5回	・この分野においての学識経験者等に女性が少ないため、委員に 女性を増やすことが困難である。	会議体全体としての女性比率の割合を最大限に考慮する。
71	地域整備第二課	 浅草地区まちづくりビシ 定委員会	ジョン策	28	4	14.3	35.4	29	3	10.3	29	3	10.3	策定終了 時	未定	年3回	・委員の大半が充てあて職であり、そのポストが女性であること以 外での登用が困難である。	関係団体へ依頼する際は、区の女性委員割合の向上に向けた取り組みを伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。
72	住宅課	台東区建築審査会		6	1	16.7	16.7	6	1	16.7	6	1	16.7	2年	令和7年4月1日	原則月1回	特別区第二ブロック合同の審査会であるため、委員の選任にあたっては、他区を含めた全体の調整が必要となる。	令和7年3月末の任期満了時に欠員が生じる等の場合、新たに女性候補者の審査会への参画について、特別区第二ブロック会にて調整を図る。
73	住宅課	台東区建築紛争調停委	委員会	5	1	20.0	20.0	5	1	20.0	5	1	20.0	2年	令和8年4月1日	年5回	学識経験者(建築分野)の女性の適任者が少ないため、選任が難 しい。	令和8年4月の改選時に欠員が生じる場合、建築分野における女性候補者を調査し、委員を依頼する。
74	住宅課	台東区高齢者住宅運営会	営審議	7	4	57.1	57.1	7	3	42.9	7	3	42.9	2年	令和7年8月予定	年2回		
75	住宅課	台東区居住支援協議会	Ž	10	3	30.0	30.0	10	4	40.0	10	4	40.0	2年	令和7年1月24日	年1回		
76	建築課	東京都台東区空家等效議会	対策審	6	0	0.0	16.7	6	1	16.7	6	1	16.7	2年	令和7年9月1日	年3回	決まった役職の方に委員を委嘱するため、女性を採用することが 難しい。	区の取組みを伝え、現委員から新たな委員を推薦いただくときに は女性委員の選出も考慮していただく。
77	交通対策課	台東区交通安全協議会	Z Z	55	5	9.1	9.1	55	5	9.1	55	5	9.1	任期なし	なし	年1回程度	協議会委員は全て充て職となっており、性別により指定できない	協議会委員は全て充て職となっていることから、その職層の女性 が増えない限り、比率向上は見込まれない
78	交通対策課	台東区地域公共交通会	会議	23	0	0.0	0.0	23	1	4.3	23	1	4.3	2年	令和8年5月8日	年1回程度	協議会委員は、区長が指名する者、団体、組織、住民の代表者また はその指名する者等となっているが、実態は全て充て職となってお り、性別により委員を指定できない	団体推薦を依頼する際、区の女性委員割合向上に向けた取組みを 伝え、なるべく女性委員の選出に努めてもらう。
79	交通対策課	台東区観光バス対策協	協議会	18	1	5.6	5.6	17	3	17.6	17	3	17.6	2年	令和8年2月28日	年1~2回	協議会委員は全て充て職となっており、性別により指定できない	協議会委員は全て充て職となっていることから、その職層の女性 が増えない限り、比率向上は見込まれない
80	指導課	台東区いじめ問題対策会	受員	4	2	50.0	40.0	5	3	60.0	5	3	60.0	2年	令和7年4月1日	年3回		
81	学務課	東京都台東区立学校結策委員会	吉核対	8	3	37.5	37.5	8	3	37.5	8	3	37.5	2	令和7年4月1日	年3回		
82	生涯学習課	社会教育委員の会議		9	2	22.2	40.0	9	2	22.2	9	2	22.2	2年	令和8年4月1日	年6回	団体推薦者における、男性の割合が高い。	令和8年4月の改選において団体等に推薦依頼をする際に、女性 の適任者を推薦してもらうよう事前に調整する。
83	生涯学習課	台東区文化財保護審議	義会	8	2	25.0	25.0	8	3	37.5	8	3	37.5	2年	令和8年4月1日	年4回		
84	中央図書館	台東区立図書館に関す 見交換会	ける意	8	2	25.0	25.0	8	2	25.0	8	2		2年	令和6年9月1日	年2回	・充て職が半数であり、推薦時に女性を指定することはできない。	・各団体からの推薦にあたり、女性の適任者を積極的に検討していただく。 ・公募委員の選任の際、会議体全体としての女性比率の割合を最大限に考慮する。
85	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議	会	30	13	43.3	50.0	26	10	38.5	32	13	40.6	2年	令和8年4月1日	毎月1回		
86	選挙管理委員会 事務局	 明るい選挙推進協議会 		78	30	38.5	35.4	79	31	39.2	79	31	39.2	2年	令和8年4月1日	年2回		
			合計	1,366	387	28.3		1,392	384	27.6	1,394	384	27.5					